

M臨30-1

2017年度 大学院入学試験問題【I期】
文学研究科 臨床人間学専攻（臨床社会学専修・臨床社会学コース）博士前期課程

科目：英語（辞書使用＝不可）

〔解答用紙は1問につき1枚を使用し，出題番号を明記すること。〕

〔I〕 次の文を日本語に訳しなさい

この問題は，著作権の関係により掲載ができません。

出典：Collins, Randall. *Violence* (Princeton and Oxford: Princeton University Press, 2008),

p.9

〔II〕 次の文を日本語に訳しなさい

この問題は，著作権の関係により掲載ができません。

出典：Collins, Randall. *Violence* (Princeton and Oxford: Princeton University Press, 2008),

pp.165-166

M臨30-2

2017年度 大学院入学試験問題【I期】
文学研究科 臨床人間学専攻（臨床社会学専修・臨床社会学コース）博士前期課程

科目：英語（辞書使用=不可）

〔解答用紙は1問につき1枚を使用し、出題番号を明記すること。〕

〔Ⅲ〕 次の文を日本語に訳しなさい

この問題は、著作権の関係により掲載できません。

出典：Collins, Randall. *Violence* (Princeton and Oxford: Princeton University Press, 2008), p.171

M臨31

2017年度 大学院入学試験問題【I期】

文学研究科 臨床人間学専攻（臨床社会学専修・臨床社会学コース）博士前期課程

科目：論文・専門科目（辞書使用＝不可・ただし外国人留学生特別入学試験受験者のみ可）

〔解答用紙は1問につき1枚を使用し、出題番号を明記すること。〕 受験番号（ ） 氏名

問題

語群Aにある5つの用語のうちから、3つを任意で選択し、それぞれの意味内容を詳しく説明しなさい。その際、語群Bから各用語に関係する人物名を適宜選び出して、それらを含めて説明しなさい。

語群A

マクドナルド化、文化資本、権威主義的パーソナリティ、リスク社会、新しい社会運動

語群B

アラン・トゥレーヌ、ジョージ・リッツア、テオドル・アドルノ、ピエール・ブルデュー、ウルリヒ・ベック

Blank lined area for writing the answer.

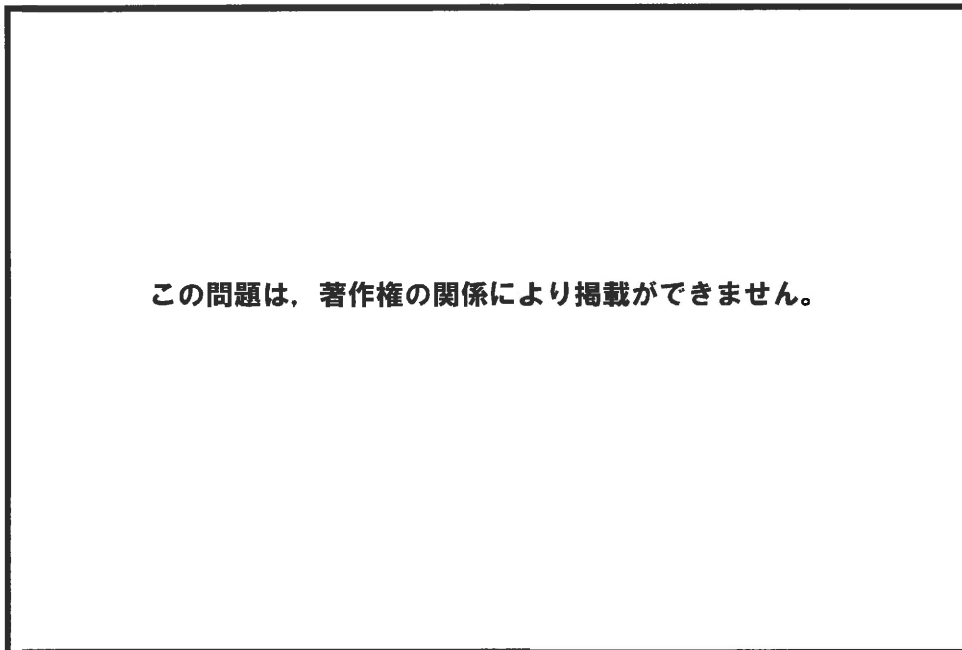
M臨29-1

2017年度 大学院入学試験問題【Ⅱ期】
文学研究科 臨床人間学専攻（臨床社会学コース）博士前期課程

科目：英語（辞書使用=不可）

◎すべての問題に解答しなさい。なお、解答用紙は【Ⅰ】【Ⅱ】【Ⅲ】でそれぞれ1枚（計3枚）を使用しなさい。

【Ⅰ】 次の文章の枠内の部分を和訳しなさい。



この問題は、著作権の関係により掲載ができません。

出典：Guitton, Matthieu J, "The Importance of Studying the Dark Side of Social Networks",
Computers in Human Behavior, 31, 2014, p.355.

2017年度 大学院入学試験問題【Ⅱ期】
文学研究科 臨床人間学専攻（臨床社会学コース）博士前期課程

科目：英語（辞書使用=不可）

【Ⅱ】 次の文章の枠内の部分を和訳しなさい。

この問題は、著作権の関係により掲載ができません。

出典： UNITED NATIONS EDUCATIONAL, SCIENTIFIC AND CULTURAL
ORGANIZATION WE, THE UNDERSIGNED....A Statement by Eight Distinguished Social
Scientists on the Causes of Tensions which Make for War, UNESCO/SS/TAIU/3, Paris, 13 July 1948.

【Ⅲ】 【Ⅰ】と【Ⅱ】の論旨には、60年以上の時間的隔たりにもかかわらず、共通点が見られます。また(直接論じられている対象の違い等にもよる)相違点も見られます。【Ⅰ】と【Ⅱ】それぞれの時代背景を踏まえつつ、両者の共通点と相違点について述べなさい。(訳出した枠内の部分だけでなく、問題文全体を比較検討すること。)

M臨30-1

2017年度 大学院入学試験問題【Ⅱ期】
文学研究科 臨床人間学専攻（臨床社会学コース）博士前期課程

科目：論文・専門科目（辞書使用＝不可）

解答用紙は1問につき1枚を使用し、出題番号を明記すること。

【1】次の（1）～（10）すべての用語や概念を説明しなさい。*のついたものは、その用語や概念を最初に提唱した社会学者や思想家の名前も述べよ。

- （1）コーホート
- （2）感情労働*
- （3）ハビトゥス*
- （4）新しい社会運動
- （5）価値自由*
- （6）マイクロな権力*
- （7）想像の共同体*
- （8）コモンズ（共有地）の悲劇
- （9）ローカルガバナンス
- （10）ジェンダーの主流化

2017年度 大学院入学試験問題【Ⅱ期】

文学研究科 臨床人間学専攻（臨床社会学コース）博士前期課程

科目：論文・専門科目（辞書使用＝不可）

解答用紙は1問につき1枚を使用し、出題番号を明記すること。

【Ⅱ】次の(1)～(6)のうち2つのテーマを選び、選んだ番号を書いたうえで、具体的事例を挙げ、そのテーマについての専攻研究を紹介し、自分の見解や考えを述べなさい。

- (1) 近代家族の特質、現代家族はそこからどう変化してきたか、将来はどのようにになると予想されるか。
- (2) 社会調査のもつ「権力性」と、調査者のそれへの配慮。
- (3) 比較社会学の意義
- (4) 貧困とジェンダー
- (5) 巨大科学技術の政治性
- (6) 外国人の移住者が多い日本の地域社会での新たな問題とそれを超える方法

科目：英語（辞書使用＝可）

〔解答用紙は1問につき1枚を使用し、出題番号を明記すること。〕

- (1) 下記の英文は OECD が広報用に作製したパンフレットの一部分です。これを読んで、日本の大学生向けに、「PISA とは何か」と「PISA2015 の特徴」をわかりやすく説明する文章を作成して下さい。下記の英文を全訳する必要はありません。

この問題は、著作権の関係により掲載できません。

【出典】 OECD, *PISA 2015 Results in Focus*, 2016, p.3.

M臨32-2

2017年度 大学院入学試験問題【Ⅱ期】
文学研究科 臨床人間学専攻（臨床教育学コース）博士前期課程

科目：英語（辞書使用＝可）

[解答用紙は1問につき1枚を使用し，出題番号を明記すること。]

(2) 次の英文を日本語に訳しなさい。

この問題は，著作権の関係により掲載できません。

出典： *Empowering Learners : Guidelines for School Library Media Programs*. (American Association of School Librarians, c2009), pp.10.

2017年度 大学院入学試験問題【Ⅱ期】
文学研究科 臨床人間学専攻（臨床教育学コース）博士前期課程

科目：論文・専門科目（辞書使用＝不可）

〔解答用紙は1問につき1枚を使用し、出題番号を明記すること。〕

次の（１）～（４）の４問のうち２問を選択し、解答しなさい。必ず、選択した番号を記入すること。

- （１）① 現在の日本の教員の勤務実態について状況と問題点を簡略に示しなさい。
そのうえで、
 - ② ①に対応すべく提案されている諸々の改善策について解説するとともに、
 - ③ あなた自身の意見を述べなさい。
- （２）近年の社会教育行政をめぐる動向と課題について説明しなさい。
- （３）近年の博物館教育の動向を概観するとともに、その評価と課題について述べなさい。
- （４）図書館員に求められる専門性と図書館サービスに及ぼす影響について述べなさい。

M臨34(社)

2014年度 大学院入学試験問題【Ⅱ期】

文学研究科 臨床人間学専攻(臨床教育学コース) 博士前期課程

科目: 小論文(辞書使用=不可) [解答用紙は1問につき1枚を使用し, 出題番号を明記すること。]

問題: 大学教育の意義(存在理由)について述べなさい。